

芝浦工業大学後援会 幹事会議事録

日 時 2022 年 10 月 22 日（土）13：00～14：35
開 催 場 所 芝浦工業大学豊洲キャンパス 2301 教室、及び Zoom
出 席 者 （対面）佐藤国広、横溝聡、宮本明彦、中村典子、大越雅也、
三浦知之、北條勝彦、岡直樹、佐藤正樹、鬼崎充司、葛城春恵、大下美鈴、
濱田康秀、福原由佳、豊田秀雄、中村恵、久保田知美、武田正、渡部麻弥、
増田高夫、斉藤フジノ、和田清美、玉川祐之、鷹羽真、澁谷弘枝、戸井真砂絵、
宇津利枝、眞智洋二、太田宏、笠松知美、斎藤泰弘、田中紀子
（オンライン）数土学、松林重治、加藤千里、久保田直子、熊谷美保子、
中野明子、西絵美
欠 席 者 深井弘志、佐藤美夏、福村剛、朝火里津子、鈴木晴美
議事録署名人 葛城春恵、渡部麻弥
事 務 局 室越昌美、武井清、松山香織、齋藤順子、松本恵美子、尾野加代子（文責）

【審議事項】

1. 生協利用券残額の使途について
2. 補正予算の余剰金の使途について

【報告事項】

1. 芝浦祭物産展について
2. 11/26 豊洲新校舎見学会について
3. 地域交流会実施報告について
4. その他

【審議事項】 1. 生協利用券残額の使途について

審議ポイント：①

これまでの経緯として、生協より、昨年度配付した生協利用券のうち使用されなかった金額は、5,531,452 円(2022 年 6 月末)と報告があった。当初の利用条件として、利用券 500 円への釣銭は出さないということだったが、今回は利用実績額に対応して端数まで残額として報告されている。

三役との打ち合わせから、利用券の残額 5,531,452 円を生協での食育事業に充てることでよいかを審議した。

審議結果①： 賛成 27/27 人（100%）

審議ポイント：②

利用券の残額を生協での食育事業に充てることが決議されたことを受け、その具体的な使途について審議した。

・生協からのヒアリングをもとに「100 円または 200 円昼食」へ充てることを提案

実施予定期間 12 月 12 日（月）～23（金）のうち平日 10 日間

メニュー① チーズインハンバーグ丼+デザート

メニュー② 牛焼肉丼+デザート

＜案 1＞ 100 円昼食

1-A：各店舗前期より 50～100 食/日の提供数増。1 食当たりの補助額を 700 円から 850 円に増額、クオリティの向上。

1-B：補助額はそのままで**提供数を増やす**。各店舗前期実績より 100～150 食/日の提供数増。
メニューはスタンダードメニュー。

＜案 2＞ 200 円昼食

2-A：各店舗約 100～150 食/日の**提供数増、クオリティの向上**（案 1 と同様）。補助額は 1 食あたり 750 円。

2-B：補助額は 600 円のままで各店舗約 100～150 食/日の**提供数増**。メニューはスタンダードメニュー。食数は現在の利用者数から生協が算出した最大提供数(8, 100 食)。

【審議事項】2. 補正予算の余剰金の使途について

審議ポイント：①

これまでの経緯として、9 月末時点の 2022 年度支出の見通しは、期初との比較において 6, 380, 465 円の余剰（期初予算の予備費 3, 419, 405 円を含む）となる見込み。この余剰金の内 2, 000, 000 円を、生協の事業に活用することを 2022 年 9 月 17 日開催の幹事会で提案した。

三役との打ち合わせから、余剰金の一部 2, 000, 000 円を食育事業に充てることでよいかを審議した。

審議結果①： 賛成 31/31 人（100%）

審議ポイント：②

余剰金 2, 000, 000 円を食育事業に充てることが決議されたことを受け、その具体的な使途について審議した。

・生協が行った学生アンケートや生協からのヒアリングをもとに提案

2022 年度予算後期分 5, 629, 900 円は、年度初めから通年で提供予定である「100 円朝食」へ優先的に使用する。

※前期同様食数（大宮 140 食/日、豊洲 120 食/日）後期 68 日間で計算

費用詳細：（補助）300 円×17, 680 食＝5, 304, 000 円 残額 325, 900 円

＜案 1＞100 円朝食の食数増加（大宮食堂 1 日 10 食、豊洲購買部 1 日 20 食の提供数増）

＜案 2＞通常メニューを一会計につき、一定額（200 円）値引き。実施期間 1 週間を想定。

＜生協利用券残額と余剰金の一体利用案＞

生協利用券残額については、金額の規模から朝食では高額すぎて使いきれないため昼食に充当し、補正予算の 2, 000, 000 円については、少額のため 100 円朝食の増食分、または通常メニューの値引きに充当させ組み合わせることにより、上記＜案 1＞＜案 2＞に加えて食数の増加などさらに選択肢が増える。

審議事項 1、2 に対し、役員より下記の質疑があり、事務局より下記の通り回答した。

・ 8,100 食以上用意できないのか。これでは希望者全員が食べることができないのではないのか。

→生協の想定では 8,100 食が必要最大数で、それ以上だと余る可能性があるという。

・ 生協利用券残額と余剰金の一体利用案を採用した場合、収支報告上問題はないのか。

→生協からは、生協利用券の残高使用分と、補正予算余剰金充当分とを分けて請求（精算）してもらうようにする。

【審議事項】 1. 生協利用券残額の使途について 審議ポイント：②

【審議事項】 2. 補正予算の余剰金の使途について 審議ポイント：②

両案件の審議結果： 一体利用案 賛成 14/31 人（45%）

費用詳細：（生協利用券残額） 5,531,452 円+（補正予算） 2,000,000 円=7,531,452 円

（補助） 850 円×8,100 食=6,885,000 円

残額 646,452 円（うち 612,000 円を<案 1>100 円朝食増に充当）

一体利用案にて、生協と詳細を相談しながら、後期の 100 円食を実施することとなった。

【報告事項】 1. 芝浦祭物産展について

報告内容： 資料の通り

補足確認事項：日時

11 月 5 日（土）準備 15：00～17：00

11 月 6 日（日）当日 9：00 集合

10：00～12：30 販売（売り切れ次第終了）

14：00 集合 ＊記念撮影等の後、解散

- ・ 前日は、本部役員も準備のサポートをする。（出欠確認済み）
- ・ 集合場所等の詳細、最終確認は、後日メールにて参加者へ連絡する。

【報告事項】 2. 11/26 豊洲新校舎見学会について

報告内容： 資料の通り

- ・ 名札やベスト等で、一般保護者と役員の見分けがつくようにする。
- ・ 控室では、ホストとして保護者の話し相手になる。
- ・ リクルートは積極的に行わない。役員希望者については、名前と連絡先を聞き後日対応とするか、または三役に対応をお願いする。
- ・ 役員は見学会参加の申し込みを各自で行う。

【報告事項】 3. 地域交流会実施報告について

報告内容： 資料の通り

【報告事項】 4. その他

報告内容：

次回の日程：

11月26日（土）10：00～幹事会（新校舎見学会当日のブリーフィング）

11：00～15：00 豊洲新校舎見学会

- ・当日参加の支部幹事も参加可能な人は全員参加。
- ・豊洲キャンパスにて対面開催予定

以上

会 長 佐藤 国広（2022年10月31日 確認）

議事録署名人 葛城 春恵（2022年10月28日 確認）

議事録署名人 渡部 麻弥（2022年10月29日 確認）